



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

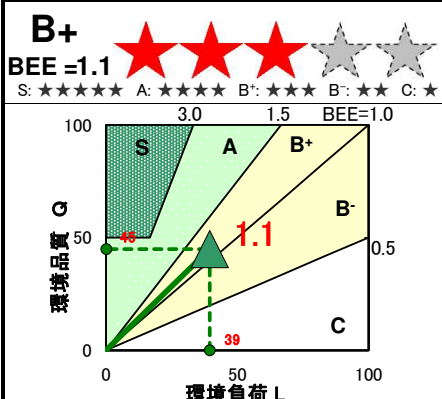
1-1 建物概要

建物名称	海老江東小学校
建設地	福島区海老江1丁目
建築用途	学校
建築主	大阪市長
設計者	大阪市都市整備局
敷地面積	7,067.72 m ²
建築面積	796.65 m ²
延床面積	3,707.71 m ²
構造/階数	RC造 / 地上5階
完了年(予定)	2024年10月

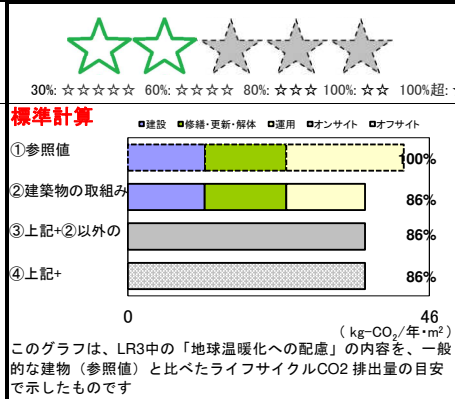
1-2 外観



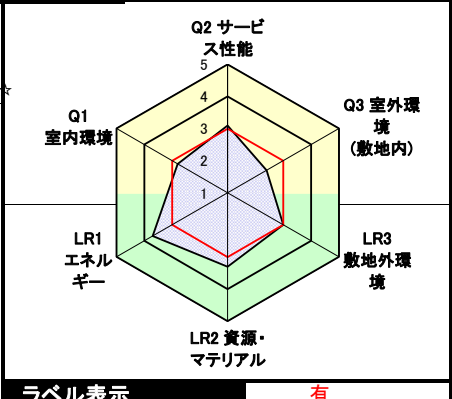
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



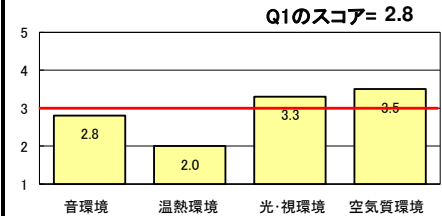
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



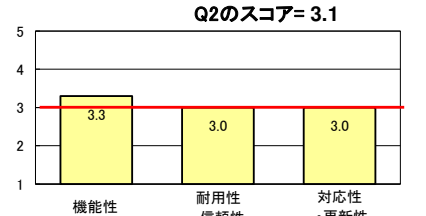
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

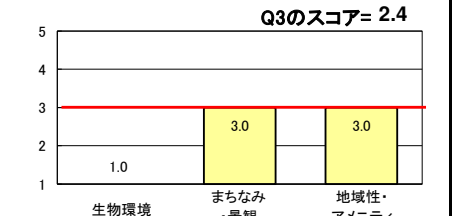
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

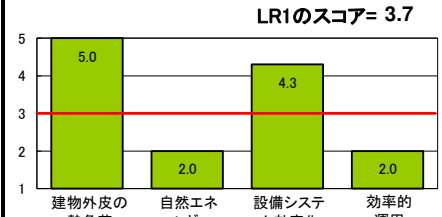


Q3 室外環境(敷地内)

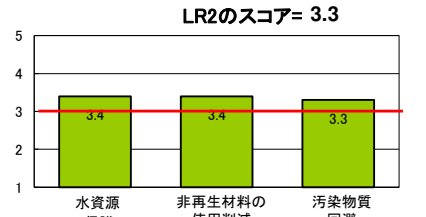


LR 環境負荷低減性

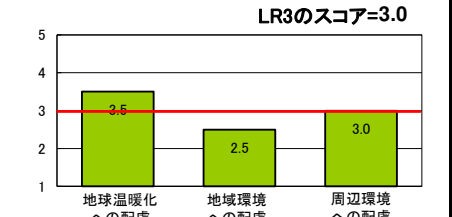
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

校舎は5階建てで大きな規模となるため、渡り廊下を介して校舎棟を配置する事で外壁面を分断化して、威圧感のない外観を形成する。さらに、ゆとりあるスペースを確保した緑地を南側幹線道路と東側生活道路が交差する南東側に配置して、隣接する高層住宅の緑が進展する景観に配慮する。

その他

特になし

Q1 室内環境

教室は昼光率を確保する。また、化学汚染物質に対して配慮した上で、敷地内禁煙とする。

Q2 サービス性能

防汚性、防塵、維持管理への配慮や設備配管の更新周期の長期化に配慮する。

Q3 室外環境(敷地内)

敷地西側は境界線に沿ってレッドロbinの生垣を設置し、緑豊かな沿道空間を提供する。

LR1 エネルギー

屋根の断熱性能を断熱防水工法、高反射塗料の採用により向上させる。

LR2 資源・マテリアル

非構造部材にリサイクル材を使用すると共に有害物質を含まない材料を使用する。

LR3 敷地外環境

雨水貯留槽を設置し、雨水流出抑制対策を実施している。また、敷地周囲に建物や生垣を配置し、周辺への砂塵飛散防止に努めている。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.1

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.5
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 1.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 2.0
配慮事項	校庭一部の芝生化

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 5.0
配慮事項	断熱防水工法、高反射塗料の採用

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 4.3
配慮事項	特になし

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級) - (相当)	非住宅部分[BEI][BEIm] 0.72
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm] 0.67	住宅部分[BEI] - 非住宅部分[BEI][BEIm] 0.67